今年も残す所わずかとなり、皆様にはお忙しく過ごされていることと存じます。

早速ですが、まだ会費未納の方、又次年度会費の送金宜しくお願ひします。

年会費：3000円、 会議会合費：1000円、 合計：4000円

暖冬とは言え寒くなりましたが、今年も例会3回、会報3回の発行でほぼ他支部と近い活動を終えることが出来ました。皆さん、又役員の皆さんのご協力有り難うございます。

11月の例会には、待望の飛騨高山の新入会員のT様ご家族をお迎えし、合計13名の参加で賑やかに開催することが出来ました。素晴らしいハーモニーホールをお世話下さった諏訪のK様ご夫妻には、大変お世話になりました。有り難うございます。真紅の紅葉を心ゆくまで堪能し、温泉、美術館と信州の山へのドライブと、深まり行く秋を皆さんで堪能させて頂きました。これからもよろしければ使ってくださいとのことで、機会があれば又と皆さんで話し合っの帰宅の途でした。帰りの車の中で、サーバス仲間で一緒に国内海外の旅行をしませんかと、話は盛り上がりました。受け入れるばかりで無く、サーバスの方を訪れるとかなどと————海外のサーバスでは、国内会員同士の交流、海外へ共に出かけるなど、面白い取り組みがたくさん行われています。特にアメリカ、欧州、韓国など絶えず会員相互の交流が行われています。

I 次回例会予定

日時 1月30日（日曜日） 午前10:00~12:00

場所 名古屋マリOTTホテル 1階「デセナーレ」

議題 次回国内会議に向けての東海北陸支部からの議案
サーバス活動に対する要望・提案など

1月例会は総会も兼ねますので、大勢の方のご参加お待ちしております。

尚、欠席の方は委任状の方よろしくお願ひします。

II 次回国内会議

日時 3月26日（土）~27日（日）

場所 東京

よろしければ皆様足をお運び下さい。又貴重なご意見もお寄せ下さい。参加希望者には後ほど詳細をご連絡させていただきます。

III 来年度リスト作成

新リスト作成に当たり、住所・電話番号・地名・e-mailアドレス・メッセージの変更追加などがありましたら、1月15日までに必ずご連絡下さい。期間過ぎての変更は大変手間取りますので、期限お守り下さい。

IV 受け入れトラベラー報告

例年報告義務があるのですが、なかなか会員からの積極的報告が無くて、こちらからいちいち問い合わせてやっと報告している状況です。いち早くの連絡、切にお願いします。

今年度の引き受けトラベラーの、人数・国籍・名前などをお知らせ下さい。
締めきりは12月末です。

V トラベラー報告

① S様

4月19日にニュージーランドに行き30日に帰ってきました。南島ではクライストチャーチ、マウントクック、クイーンズタウンを回り、北島ではオークランド、ワイトモ、ロトルアを回ってきました。5年振りのニュージーランドでしたが、決定的に違ったのは今回の旅ではサーバスホスト宅二軒に宿泊したことです。自然や建物の観光だけではなく、現地の人と親交を深めたことで、ニュージーランドを一層好きになりました。

クライストチャーチで泊めて頂いたHさんご夫妻は、香港の高校で二人で10年間英語を教えていたという経歴の持ち主です。二人の子供は既に結婚して独立しています。現在、ご主人は環境問題のボランティア活動に熱心でとても忙しく、奥様は語学学校を経営して、やはり忙しくしています。経済力は妻のほうで握っていました。お二人は当然のように家事その他の雑用を二人でしていました。

私も夕食のサラダ作りや食後の皿洗いを一緒にして、家族の一員みたいな良い気持ちでした。平屋の家は広く快適で、庭にはきれいな花が咲き、手入れも行き届いていました。

オークランドでは年金生活をしているご夫妻の家に泊めて頂きました。3人子供がいて、上の二人は結婚して家を出ています。3番目の息子はオーストラリアで5年間働いた後、ニュージーランドに帰ってきて、現在は働きながら大学で学んでいます。親の敷地に別棟の小さな家（元は納屋）があり、そこで暮らしています。親子の間ですが安い家賃を払っているということでした。食事も別ということ、私たちが夕食を食べ終わった頃に息子は現れて、皆でデザートを食べながら楽しく話がはずみました。

娘夫婦は近所に住んでいるので、孫二人を連れて頻りに訪ねてくるそうです。ご夫妻は二人ともそれぞれのスケジュールを持ち、活発なリタイヤー生活を過ごしていました。私がコーラス部に入っていると云ったら、ご主人は彼が属しているコーラス部のCDをくれました。3番目の息子はロックメンバーに入りボーカルをしているというので、歌が好きなのは遺伝かしらと云ったら、養子なので違うと否定されました。親子の間でこの件は全然秘密ではなく、息子は子供の時から事実を知っているということでした。

彼が2歳の時に実の母親が病死し、父親が一人では育てられないので、彼らが養子にしました。本当の父親はその後再婚して、今では母親違いの弟妹が3人いて、みんなで時々会っているということを知り、日本とは全く異なる家族観に触れた気

がしました。この家では食器洗いとキッチンをきれいに片づけるのが私の仕事でした。

私が自宅にサーバス旅行者を迎えたときには、旅行者の手伝いたいという好意を断ってしまう事が多いのです。彼らが疲れているだろうからという理由以外に、自分一人で自由にした方が気が楽ということもあります。共同作業でお互いの気持ちが近づくなら、やはりお願いする方がベターなのではと今回考えさせられました。

相互信頼に基づくサーバス活動は、泊めてあげる側と泊めてもらう側の両方を体験することが大切と痛感しました。

② M様

10/7~9 Kassel Mr & Mrs H

当日夕方奥さんと娘さんが車で駅に迎えに来てくれ、帰宅しながら町を案内してくださいました。ご主人はフォルクスワーゲンのエンジニアで趣味はバイクとのこと。勿論家族も同じ趣味で人数分のバイクがあり、しかも車庫には自分で組み立て中のオールドスタイルのバイクもあり、バイク談義に花が咲きました。翌日昼は皆さん仕事があるので自分たちで市内を回り、夕方は早めに帰宅し隣の家の庭でビールを飲みながら近所の人も交えて歓談しました。夜には同じくワーゲンに勤めている息子も帰宅し、一緒に話しました。息子は海外にも留学していたので英語も上手で、息子に通訳してもらいながら楽しく話しました。

10/10~11 Hannover Mr & Mrs H

ハノーヴァーの郊外にある静かな町にお宅がありました。周りは広大な野原に囲まれ、まだ10月だというのに朝にはもう霜が降りていました。ご主人は大学の医学部の教授でしたが、引退されているいろいろなボランティアを奥さんとなさっていて、多くのアジア人の留学生のお世話をしているとのことでした。きれいに手入れされた庭がご自慢でしたが、花の季節はもう終わっていたので、きれいな時の写真をたくさん見せてくださいました。先方のご都合で一泊だけでしたが、楽しい時間が過ごせました。

10/13~15 Berlin Ms A

ベルリンの中央駅からバスを乗り継いで1時間の処にあるアパートに一人住まいの女性宅でした。前は教師だったそうですが、今は自宅でカウンセリングの仕事をしていて、昼は患者さんで忙しいようでした。ドイツ人のお手伝いさんが週に2回来て料理や掃除をしてくれていました。おいしいスープをごちそうになりました。駅から遠くて少し大変でしたが、閑静な住宅街の中にあるアパートの部屋は、緑と花で囲まれた女性らしい住まいでした。若い時に良く旅行をされたとかで、旅での面白かったことなど話してくださいました。今はあまり元気ではないので、専ら受け入れたトラベラーから旅の話を聞くのが楽しいとおっしゃっていました。

12/16~18 Jena Mr & Mrs B

2歳の赤ちゃんと5歳の女の子のいる若い家族でした。ご主人はプロの俳優さんで仕事はいつも夜、昼は奥さんが働き夜はご主人が出かけるという風にして子育てをしていました。ステイした翌日は丁度休日、朝から家族みんなと町を散歩しました。午後は子供の人形劇があるとかで、家族はそちらに、私達は自分たちで市内を巡りました。イエナの町はそれほど大きくなく、徒歩で充分見られました。

昼間働いて疲れて帰ってくる奥さんのために、かいがいしくご飯の支度や、子供の世話をするご主人を見て感心しました。